

地域計画

策定年月日	令和 7年 3月 28日
更新年月日	令和 年 月 日 (第 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	青梅市 (13205)
地域名 (地域内農業集落名)	今井地区 (霞村)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	43.8 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	42.9 ha
② 田の面積	0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	43.8 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	7.2 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	4.6 ha
(参考)区域内における75才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)⑤は、青梅市内で引き受ける意向のあるすべての農地面積の合計。	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における75才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区の農地は、市の東部に位置し、圏央道青梅ICに隣接している平坦な畑地帯で、農業振興地域内で農用地区域に指定された農地が多い。農道の整備もほぼ完成し、農業用水道組合により農業用水が確保されている。なお、主な農産物は野菜、茶、飼料作物、植木、酪農による生乳などである。当地区は、消費地までのアクセスがよいことから新規就農者が参入し、農地の流動化も進んでいる。

しかし、農地所有者等へのアンケート調査によると、回答者の約6割が”耕作面積規模の縮小”や”離農”の意向を示している。今後、認定農業者等が引き受ける意向のある農地面積(4.6ha)よりも、縮小・離農意向のある農地所有者の農地面積(7.2ha)が多いことから、引き続き新規就農者の参入促進と農地の利用集積・集約化を進め、将来にわたる農地の有効利用を図る必要がある。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

当地区の農地は、平坦で耕作しやすい条件の整った畑地帯であることから、露地野菜、施設野菜栽培を中心として、生産性を高めるための農地の集積・集約化を進めつつ、新たな担い手の確保と育成、農地を適正な管理について啓発を図る。

また、市街地に隣接していることから、地域コミュニティとも連携し、営農環境の維持に対する地域住民の理解に努めるとともに、地域と担い手が一体となって農地を有効利用していく体制の構築を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手(認定農業者、認定新規就農者など)への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	24.7	%	将来の目標とする集積率
			31.7 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地バンクの活用を通じて、担い手が利用する農地の集約化により団地化を推進する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理事業を活用して、認定農業者や認定新規就農者を中心に耕作面積の拡大を進めるとともに、担い手への農地集積、集約化を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
今後、利用権の設定が見込まれる農地については、農地中間管理機構に貸し付け、担い手の経営意向を斟酌し、段階的に集約化を進める。
(3)基盤整備事業への取組
担い手のニーズを踏まえ、農用地の冠水対策などを検討する。また、農地の集約化に合わせたほ場の再整備を検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
東京都や東京都農業会議、JA西東京などと連携し、地域内外から多様な経営体を含めたマッチングを進める。さらに栽培技術指導や農業用機械のレンタルなどの支援を進め、相談から定着まで切れ目のない取り組みを展開する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
今後検討する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】
① 鳥獣被害防止対策の取組 森林や遊休農地が有害鳥獣や野鼠などの棲み処となっている可能性があり、関係機関と協力し、適正な管理等について講習会を開催するなど自助・共助を含めた対策を推進する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度: 令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
		別紙1のとおり							
計	25経営体		11.93 ha	0 ha		16.48 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	(1)	工芸作物	0.12 ha	ha	工芸作物	0.42 ha	ha	(1)	
2	利用者	(2)	野菜	0.07 ha	ha	野菜	1.57 ha	ha	(2)	
3	認農	(3)	野菜	1.80 ha	ha	野菜	1.80 ha	ha	(3)	
4	認農	(4)	野菜	0.54 ha	ha	野菜	1.54 ha	ha	(4)	
5	認農	(5)	野菜	0.98 ha	ha	野菜	1.73 ha	ha	(5)	
6	認就	(6)	野菜	0.17 ha	ha	野菜	1.17 ha	ha	(6)	
7	認農	(7)	複合	0.12 ha	ha	複合	0.12 ha	ha	(7)	
8	認農	(8)	花木・野菜複合	0.18 ha	ha	花木・野菜複合	0.18 ha	ha	(8)	
9	認農	(9)	花木・野菜複合	0.07 ha	ha	花木・野菜複合	0.07 ha	ha	(9)	
10	認農	(10)	野菜	0.13 ha	ha	野菜	0.13 ha	ha	(10)	
11	認農	(11)	複合	0.12 ha	ha	複合	0.12 ha	ha	(11)	
12	認農	(12)	工芸作物	0.92 ha	ha	工芸作物	0.92 ha	ha	(12)	
13	認農	(13)	野菜	0.27 ha	ha	野菜	0.27 ha	ha	(13)	
14	認農	(14)	野菜	1.76 ha	ha	野菜	1.76 ha	ha	(14)	
15	認農	(15)	複合	0.39 ha	ha	複合	0.39 ha	ha	(15)	
16	認就	(16)	野菜	0.06 ha	ha	野菜	0.06 ha	ha	(16)	
17	認農	(17)	野菜	0.35 ha	ha	野菜	0.35 ha	ha	(17)	
18	利用者	(18)	野菜	0.50 ha	ha	野菜	0.50 ha	ha	(18)	
19	利用者	(19)	野菜	0.20 ha	ha	野菜	0.20 ha	ha	(19)	
20	利用者	(20)	野菜	0.19 ha	ha	野菜	0.19 ha	ha	(20)	
21	認農	(21)	酪農	1.00 ha	ha	酪農	1.00 ha	ha	(21)	
22	認農	(22)	野菜	0.29 ha	ha	野菜	0.29 ha	ha	(22)	
23	利用者	(23)	果樹	0.15 ha	ha	果樹	0.15 ha	ha	(23)	
24	認農	(24)	複合	0.18 ha	ha	複合	0.18 ha	ha	(24)	
25	認農	(25)	複合	1.38 ha	ha	複合	1.38 ha	ha	(25)	
計				11.93 ha	ha		16.48 ha	ha		
うち担い手(認農・認就・基本構想基準達成者)				10.82 ha			13.87 ha			
全体				43.8 ha			43.8 ha			
担い手への集積率				24.7 %			31.7 %			